

非専門家のための 性感染症診療のいま

2023年10月1日

市立伊勢総合病院 内科・総合診療科

谷崎隆太郎

まず最初に・・・

性感染症は経験値に差が
出やすい領域です

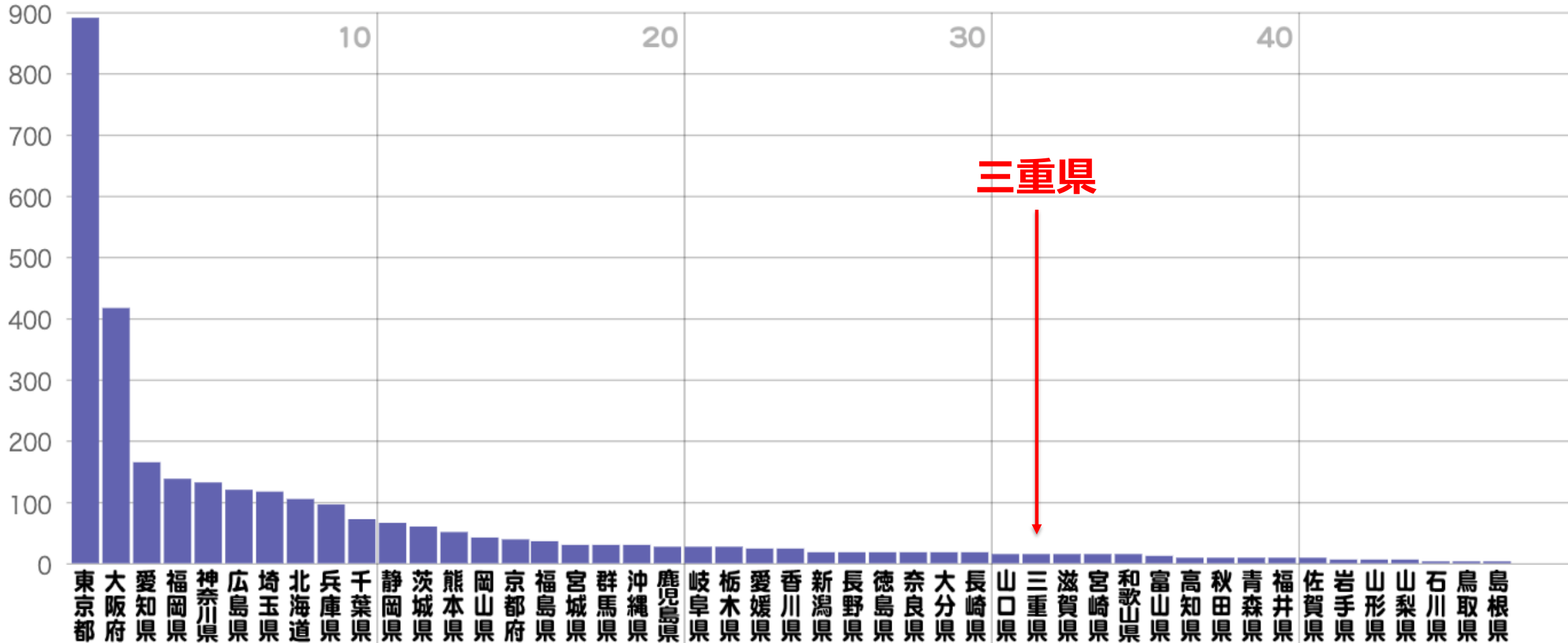
なぜか・・・？

患者数に地域性がある

(例) 梅毒

出典：都道府県データランキング：<https://uub.jp/pdr/h/baidoku.html>

2022年第2四半期届出数



性感染症病名	症状	
淋菌感染症, 性器クラミジア, 性器ヘルペス, 梅毒, <i>Mycoplasma genitalium</i> 感染症	尿道炎・子宮頸管炎	
性器ヘルペス	陰部潰瘍	有痛性潰瘍 水疱
梅毒		無痛性潰瘍 隆起病変
尖圭コンジローマ 伝染性軟属腫	陰部隆起性病変	

性感染症病名

症状

淋菌感染症, 性器クラミジア,
性器ヘルペス, 梅毒

尿道炎・子宮頸管炎

**性器症状が出たら泌尿器科か産婦人科を受診して
その他の科にはあまり受診しない可能性がある
(=内科医の経験値が上がらない)**

梅毒

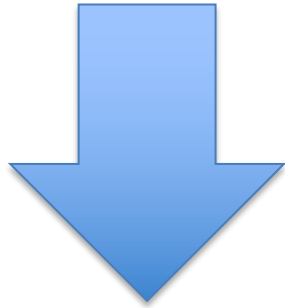
隆起病変

尖圭コンジローマ
伝染性軟属腫

陰部隆起性病変

内科を受診したとしても・・・

発熱，咽頭痛で受診



急性咽頭炎として対症療法

治らないので別の医療機関を受診。

→実は梅毒だった。

内科を受診したとしても・・・

**性器外症状で受診した性感染症の患者を
「性感染症」と認識できなかった
(≡経験しなかった)**

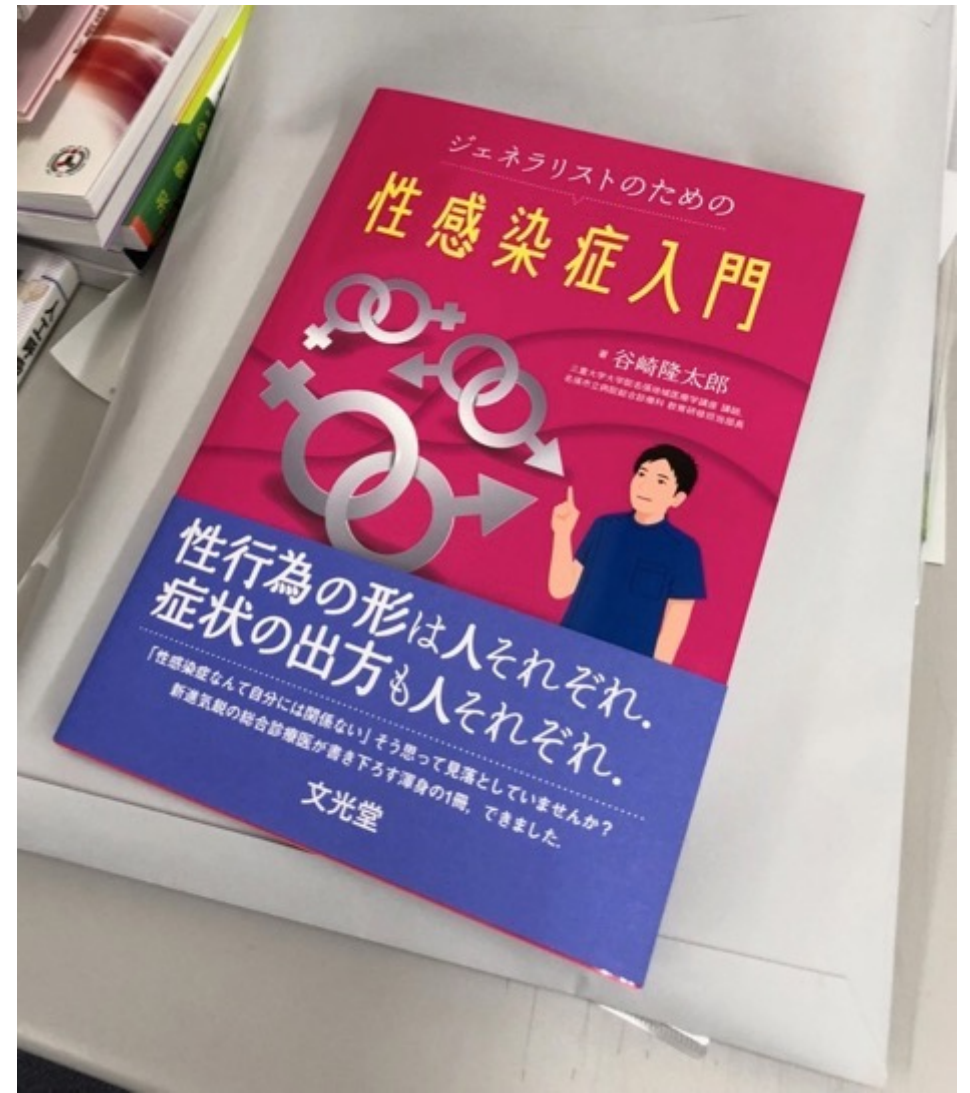
治らないので別の医療機関を受診。

→実は梅毒だった。

内科医、総合診療医向け性感染症の入門書

(通称：ピンク本)

ジェネラリストのための
性感染症入門，文光堂。



★J-IDEO で絶賛連載中★

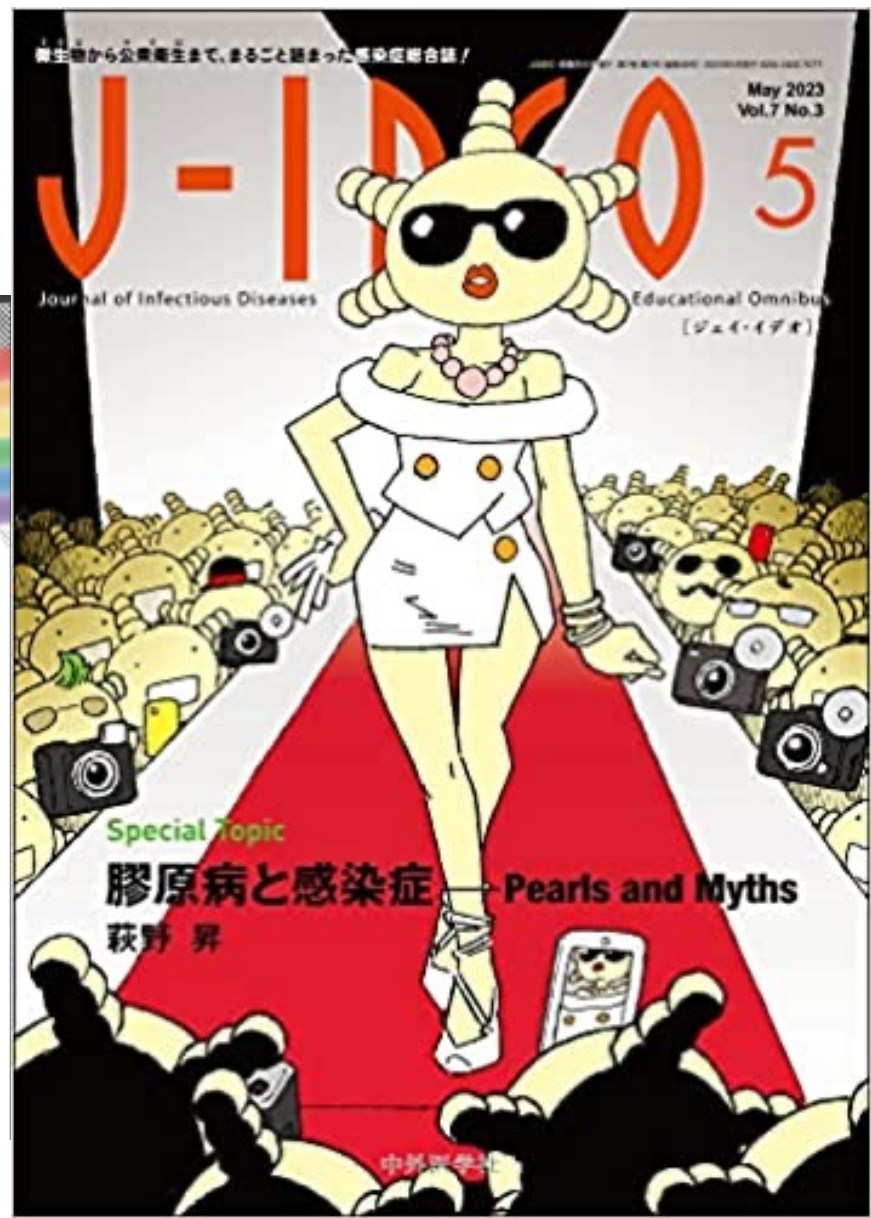


マイナスから始める 性感染症診療

★★★
新連載
NEW SERIES

第1話
性とセックスと
性感染症

谷崎隆太郎 たにざき りゅうたろう
市立伊勢総合病院 内科・総合診療科



Journal of Infectious Diseases
Educational Omnibus
[ジュエーイデオ]

May 2023
Vol.7 No.3
5

Special Topic
膠原病と感染症 — Pearls and Myths
萩野 昇

中外医学社

探す (書籍・雑誌・電子商品)

読む (医学界新聞・コラム)

学ぶ (学)

医学界新聞 - 記事一覧 - 2020年 - 多様な性と性感染症

医学界新聞

一步進んだ臨床判断

[第12回] 多様な性と性感染症

連載 谷崎 隆太郎

2020.06.22

一步進んだ臨床判断

外来・病棟などあらゆる場面で遭遇する機会の多い感染症を中心に、明日からの診療とケアに使える実践的な思考回路とスキルを磨きましょう。

[第12回] (最終回) 多様な性と性感染症

谷崎 隆太郎 (市立伊勢総合病院 内科・総合診療科副部長)

いま話題の記事

過量服薬による致死性の高い精神科治療薬 (引地和歌子)

寄稿 2016.03.07

心電図のレッドゾーン“ST 上昇” (その6) もしすべての誘導でSTが上がっていたら (後編) (香坂俊)

連載 2011.10.10

強心薬・昇圧薬の使いかた (2) (大野博司)

連載 2010.09.06

高齢者の血圧、目標値は? (狩野恵)

ねころんで
読める



苦手意識を
乗り越える
入門書

性感染症

市立伊勢総合病院
内科・総合診療科 副部長

谷崎隆太郎

感染対策ラボ 代表

堀 成美



ABCメディア出版

←NEW !!

2023年9月20日発売！！

性感染症診療のいま①

性感染症は

性器外症状で受診する

ことがある

主な性器外症状

	発熱	咽頭痛	リンパ節腫大	皮疹	口腔内潰瘍	関節痛	下痢
急性HIV感染症	○	○	○	○	○	○	○
梅毒	△	○	○	○	○	△	○
淋菌感染症	△	○	×	△	×	△	○
性器クラミジア感染症	△	○	○	×	×	×	○
ヘルペスウイルス感染症	△	○	○	×	○	×	○
B型肝炎	○	×	×	△	×	△	×

○：よくある主訴, △：主訴になりうる, ×：ほとんどない

性感染症の可能性も 考えるべき症状

「発熱，咽頭痛，リンパ節腫大，皮疹，口腔内潰瘍，
関節痛，下痢」など

特に，上記主訴に
「原因不明の」「長引く」「難治性の」などの
枕詞がいたら念のため**性交渉歴**を聴取する

Japan Sex Survey 2020

Q. 恋人や結婚相手以外のセックスパートナーがいますか？

	①いる	★	②いたことはない	③今はないが以前はいた
20代男性	55%	(32%)	30%	15%
20代女性	45%	(20%)	36%	19%
30代男性	52%	(36%)	27%	21%
30代女性	42%	(9%)	42%	16%
40代男性	43%	(26%)	32%	24%
40代女性	35%	(7%)	52%	13%

★：①のうち、「その相手が2人以上いる」「出会い系やナンパ等のなりゆきで出会った相手とする」と答えた人の割合。

性感染症診療のいま②

Mycoplasma genitalium の遺伝子検査が
オーダーできるようになった。

尿道炎

子宮頸管炎

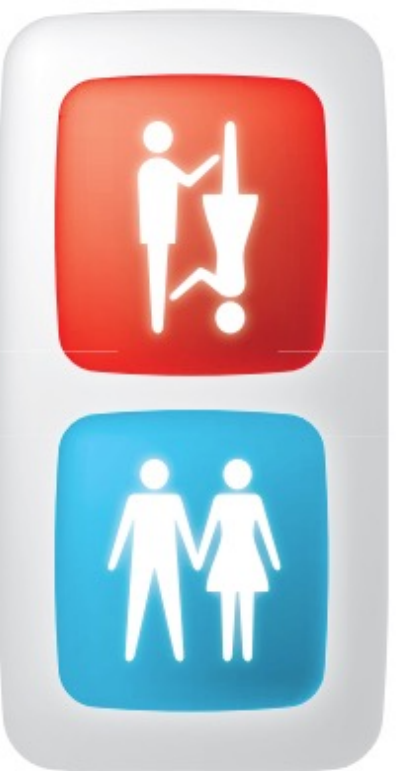
尿道炎の鑑別例

	淋菌	クラミジア	マイコプラズマ ウレアプラズマ
潜伏期間	3~7日間	1~3週間	1~5週間
発症様式	急性	比較的緩やか	比較的緩やか
臨床症状	強い排尿時痛	軽い排尿時痛 尿道の掻痒感や 不快感	軽い排尿時痛 尿道の掻痒感や 不快感
尿道分泌物の性状	中等量 膿性	なし~少量 漿液性~粘液性	少量 サラサラ~ ねばねば

男子尿道炎の特徴

- 約 70 % が性風俗店での感染
- 約 1/4 が既婚者.
- 感染経路が特定できた者のうち **82.6% が Oral sex** からの感染
(咽頭から感染することを認識していたのは 57.8%) .
- 98.9 % でコンドームの使用はなし.
- 淋菌単独感染が約 50 %,クラミジア単独感染が約 10 %、
淋菌とクラミジアの混合感染が約 10 %だった.

オーラルでも、うつります。 性感染症。



性感染症はオーラルセックス（口腔性交）を介しても
人から人へと感染します。
「口だから感染しないと思った」。そんな声が聞こえてきそうですが、
無防備なお口の行為は、しても、されても、感染する可能性があります。

淋菌

クラミジア

マイコプラズマ ウレアプラズマ

検査
尿グラム染色・培養
核酸増幅検査

核酸増幅検査

尿の核酸増幅検査*

治療
CTRX 1g
単回静注

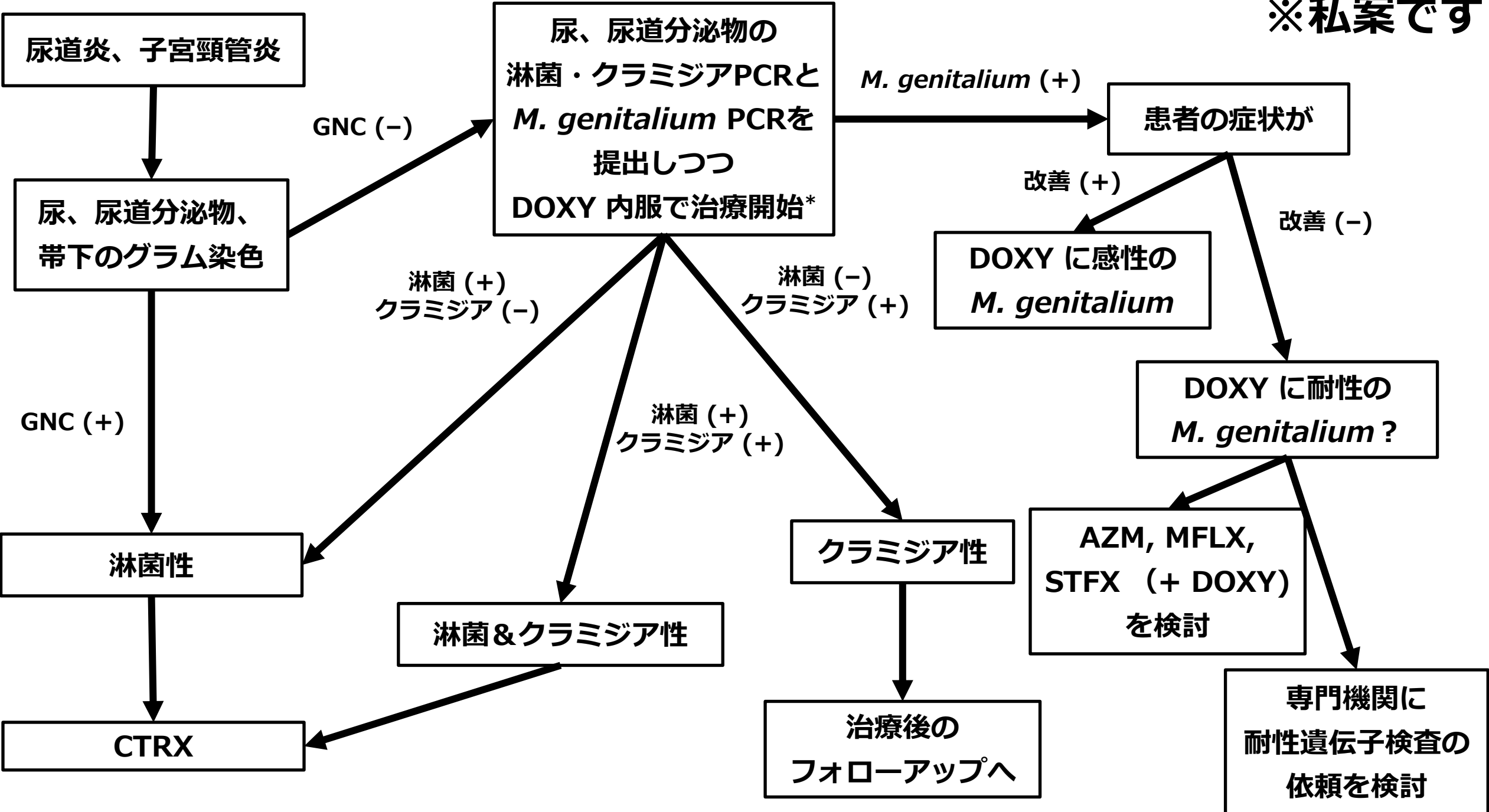
AZM 1g 単回内服
DOXY 1回100mgを
1日2回内服 7日間

AZM 1g 単回内服
MFLX 1回400mgを
1日1回内服 7-10日間

*2022年6月に保険収載！

CTRX: セフトリアキソン、AZM: アジスロマイシン
DOXY: ドキシサイクリン、MFLX: モキシフロキサシン

※私案です



梅毒

性感染症診療のいま③

RPR(-)/TP(+)でも梅毒感染初期の可能性がある！

筋注用のペニシリンが使用できるようになった！

男女別患者報告数推移
2006～2022年 計18,018人



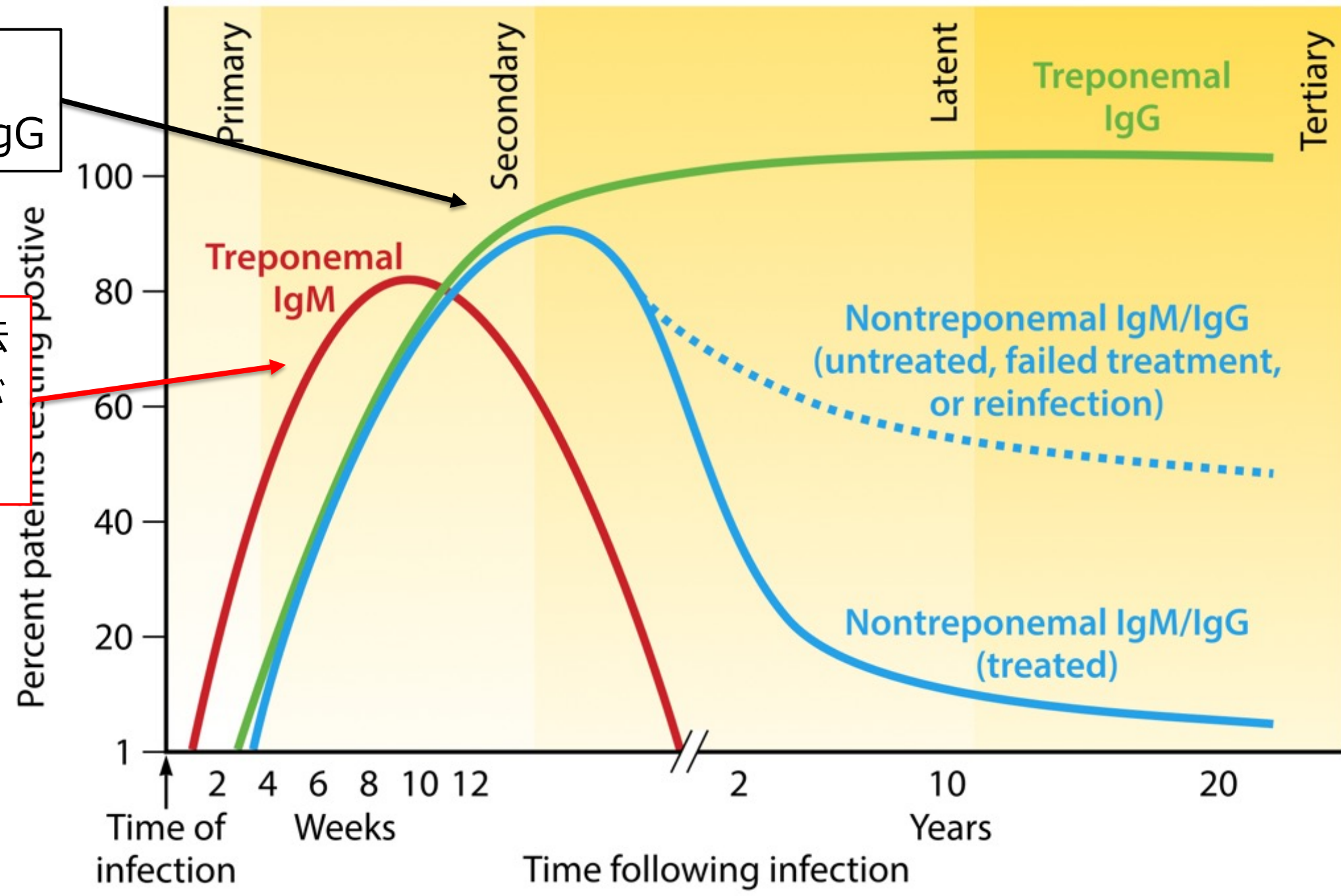
主な性器外症状

	発熱	咽頭痛	リンパ節腫大	皮疹	口腔内潰瘍	関節痛	下痢
急性HIV感染症	○	○	○	○	○	○	○
梅毒	△	○	○	○	○	△	○
淋菌感染症	△	○	×	△	×	△	○
性器クラミジア感染症	△	○	○	×	×	×	○
ヘルペスウイルス感染症	△	○	○	×	○	×	○
B型肝炎	○	×	×	△	×	△	×

○：よくある主訴, △：主訴になりうる, ×：ほとんどない

従来のTPHA法
で検出可能な IgG

新たな自動化法
では TP-IgMが
検出可能に



非TP検査 (RPRなど)	TP検査 (TPLAなど)	結果の解釈
—	—	①梅毒ではない ②梅毒感染の極初期
+	—	①RPR偽陽性 ②梅毒感染の初期
—	+	①過去の梅毒感染歴（現在の活動性は ない） ②TPHA偽陽性 ③梅毒感染の初期（←NEW）
+	+	①現在の感染 ②梅毒治療中 ③両方とも偽陽性（稀）

日本性感染症学会ガイドライン 2020

- ① アモキシシリン 1回 500 mg を1日 3回, 28 日間
- ② ミノサイクリン 1回100mg を 1日2回, 28 日間

日本性感染症学会
ガイドライン 2016 では
治療期間の記載あり。

病期	治療期間
1 期梅毒	2 ~ 4 週間
2 期梅毒	4 ~ 8 週間
早期潜伏梅毒	(記載なし)
後期潜伏梅毒	8 ~ 12 週間
感染時期不明の潜伏梅毒	8 ~ 12 週間
3期梅毒	8 ~ 12 週間

ベンザチンペニシリンG

(BPG)

240万単位

単回筋注

水溶性

ペニシリンG

(1800-2400万単位/day)

を14日間点滴静注

BPG 240万単位

1週間空けて合計3回筋注

早期

後期

血管

(10%)



Volume 61, Issue 2
15 July 2015

High-Dose Oral Amoxicillin Plus Probenecid Is Highly Effective for Syphilis in Patients With HIV Infection FREE

Ryutaro Tanizaki ✉, Takeshi Nishijima, Takahiro Aoki, Katsuji Teruya, Yoshimi Kikuchi, Shinichi Oka, Hiroyuki Gatanaga

Clinical Infectious Diseases, Volume 61, Issue 2, 15 July 2015, Pages 177–183,
<https://doi.org/10.1093/cid/civ270>

Published: 31 March 2015 [Article history ▼](#)

梅毒治療における アモキシシリン治療

アモキシシリン 1g+プロベネシド250mg を1日3回内服で 95%以上の治療成功率

注) HIV感染症を有する男性患者のみ。観察研究。

もともとHIV合併梅毒はHIV非合併梅毒よりも治療効果が劣るので、HIV合併梅毒で高い治療効果を示したこの治療法は非HIV合併梅毒にも応用できる可能性がある。

Combination of Amoxicillin 3,000 mg and Probenecid versus 1,500 mg Amoxicillin Monotherapy for Treating Syphilis in Patients with HIV: an Open-Label, Randomized, Controlled, Non-Inferiority Trial

ANDO et al., 2023 | *Clinical Infectious Diseases*



BACKGROUND: This study was aimed to investigate the non-inferiority of low-dose amoxicillin treatment commonly used in Japan to the amoxicillin plus probenecid regimen, which is the current standard amoxicillin-based treatment

Randomized Controlled Trial



112 participants with HIV aged ≥ 20 years diagnosed with syphilis



Tokyo
Japan



Treponema pallidum hemagglutination (TPHA)-positive and (i), (ii), or (iii)



(i) RPR titer >8 , (ii) RPR titer $=8$ and clinical symptoms compatible with those of primary or secondary syphilis, and (iii) ≥ 4 -fold rise in RPR titer.



(1) Pregnant or lactating individuals,
(2) A history of amoxicillin or probenecid allergy,
(3) Neurosyphilis
(4) Preceding administration of antibiotics.

n = 56



3,000 mg amoxicillin plus probenecid

n = 56



1,500 mg amoxicillin

Non-inferiority

Serological cure rate for overall syphilis within 12 months

94.4%

p = 0.45

90.6%

Serological cure rate for early syphilis within 12 months

97.9%

p = 0.30

93.5%

In conclusion, our study was the first randomized controlled trial to demonstrate a high efficacy of amoxicillin-based regimens for syphilis in patients with HIV infection but did not reveal the non-inferiority of low-dose amoxicillin compared with amoxicillin plus probenecid.

ついに AMPC の RCT が出た！

Clin Infect Dis 2023 May 9:ciad278

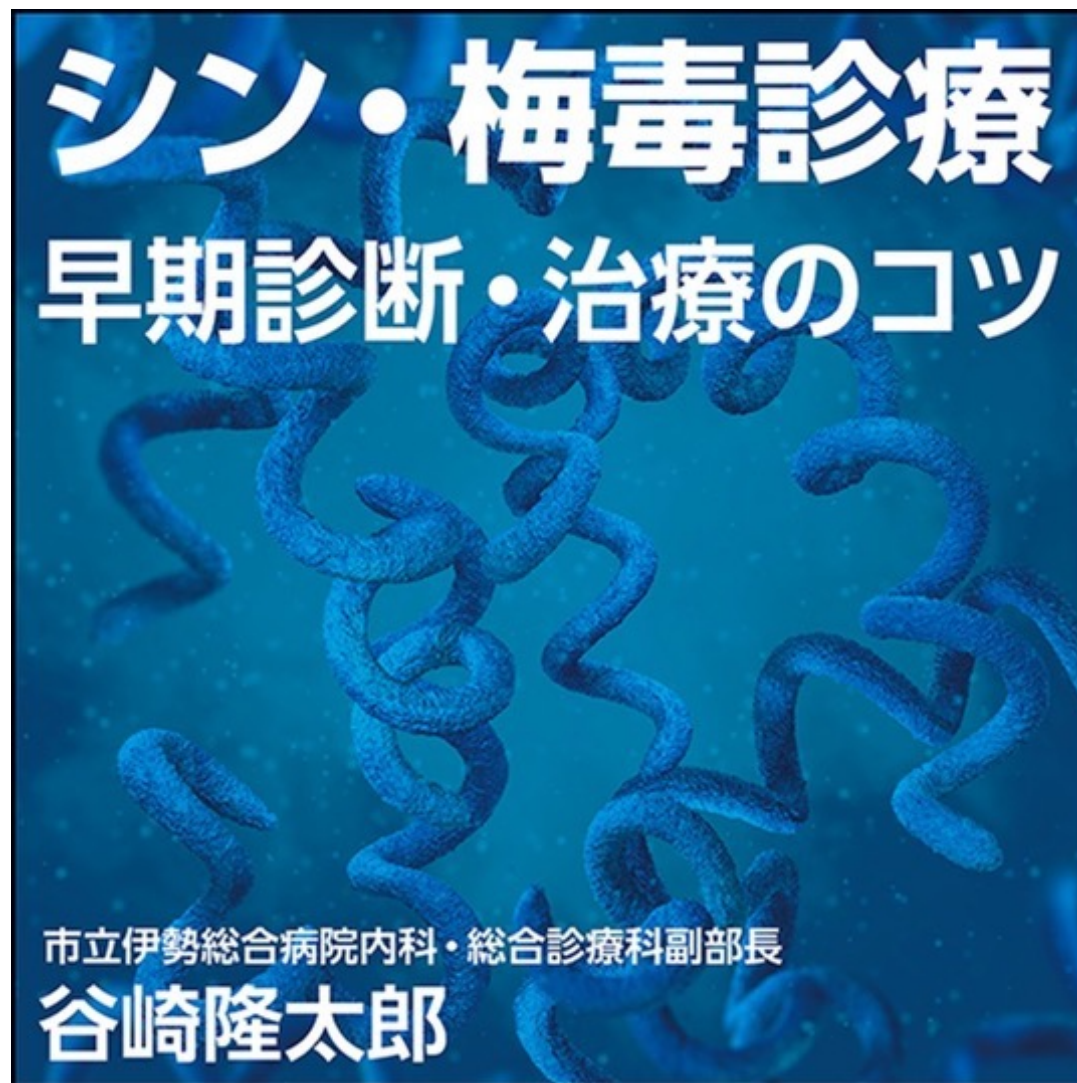
ペニシリン以外の梅毒治療

- ペニシリンが使えない（アレルギー，その他の副作用）
→ ドキシサイクリン 100mg 1日2回 14日間内服。
- 妊婦 → ペニシリンが基本（ドキシサイクリンは妊婦には使用不可）
ペニシリンアレルギーの妊婦梅毒の治療では、まずはペニシリンの減感作療法を行う。
- アジスロマイシンは？ → 耐性（23S rRNA の変異）が問題であり，耐性率の不明な地域での使用は推奨されない。

梅毒についてもっと詳しく学びたい人は↓

- Prozone phenomenonとは？
- Serofast とは？
- 耳梅毒や眼梅毒の臨床症状は？
- 梅毒に対するアモキシシリン+プロベネシドの歴史とは？
- 神経梅毒にアモキシシリン内服？

などなど



性感染症の流行を阻止するには

- 臨床現場での**早期診断・早期治療**
(+スクリーニングによる無症候性患者の拾い上げ)
- 現場+行政による徹底的な**パートナー治療**
- セックスが話題に上がる中学生以前への**性教育の充実**

English (U.S.)

SELECT LANGUAGE English (U.S.)

SELECT REGION --All Regions--

PICK A CARD

CLICK ON THE IMAGE TO PREVIEW. CLICK 'SELECT' TO CONTINUE.



SELECT



SELECT



SELECT



SELECT

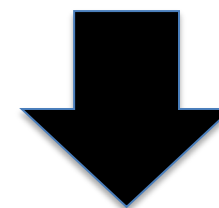


SELECT



SELECT

現状：パートナー治療は、
現場のスタッフ任せ・・・



世界各国では、行政がフォロー
したり、無料のwebサービスを
啓発したり

匿名でメッセージカードを送る
ことができるサービス

“in SPOT” (<http://www.inspot.org/>)

★ e-Card from a concerned friend re: your health - via inSPOT

文字サイズ:

From: getchecked@inspot.org

[詳細ヘッダー](#) 2017/11/6, Mon 17:40

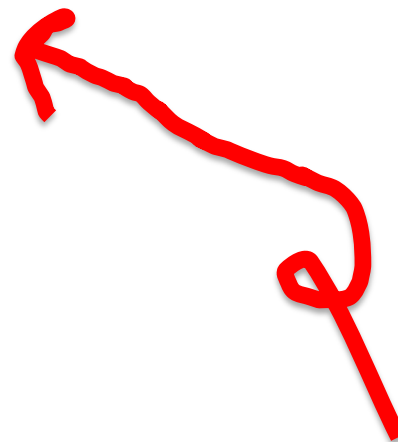
To: [\[REDACTED\]](#)



I didn't know I had Chlamydia when we were together.
You should get tested.

test

This is from a friend at  the [STI] Internet Notification Service for Partners Or Tricks.



実際に送ってみた

まとめ：性感染症診療のいま

- 性器外症状で受診する性感染症がある。
- 淋菌でもないクラミジアでもない尿道炎/子宮頸管炎は *Mycoplasma genitalium* かもしれない。
- 梅毒は病歴が最も重要。治療では世界標準のベンサチンペニシリンが使用できるようになった。